

瀬戸芸最終日・オリーブマラソンそして平和行進の小豆島

通過時間を書いた（行進）ステッカーに元気付けられ行進！

草壁港着が潮目の関係で約 20 分遅れました。乗客は思ったより少なめでした。

出発式は福本耕太土庄町議が進行し、松本篤小豆島町長のメッセージを代読しました。

松本町長は、行進参加者への日常の平和行動に敬意を表したあと、「恒久平和」「核兵器の廃絶」は世界共通の願いであり、小豆島町としても共通の目標と指摘。小豆島町出身の壺井栄の平和を愛する心が次世代に引き継がれるよう希望するとして、参加者への体調を気遣いました。

今日が最高の気温になるとの予報も出ていましたが、浜風の中の行進でした。対向車が手を振り、バックパッカーの男性が笑顔で通り過ぎます。フェリーの遅れを取り戻し、時間通りに池田に到着しました。それにしても救急車が何回も通ります、マラソン関係者か？と思いました。

午後の行進は池田港から、3人の女性が母親大会を早退して加わります。行進者が増えることは本当に元気が出ます。県内行進で初めて行進途中で行進ステッカーを見ました。

ちゃんと時間まで書いてありました。これも行進者を元気にするものです。さらに今日の通し行進者として民青の藤沢君が参加！

今日は 3 つの峠を越えての行進ですが、昨年まで工事中だった歩道が完成し、歩きやすくなりました。旧池田の九条の立派な看板の下の「あじさい」はまだ蕾でしたが、オリーブの花が満開、小さな花ですがピッシリとついて、豊作を予想しました。

終結集会には、久しぶりにモモちゃん（浜名さんの愛犬）に会いました。



草壁港での出発式、



土庄港での終着集会